

# 令和3年度宇都宮共和大学子ども生活学部 子育て支援研究センター公開講座

テーマ：「乳幼児期の保育の質の重要性」

第1回 令和3年6月26日（土）14:00～16:30 5号館501教室

「子どもの主体性を育み子どもによりそう保育」

講師 一般社団法人家族・保育デザイン研究所所長 汐見 和恵 先生

フレーベル西が丘みらい園 前園長（2021年3月まで）

子どもを取り巻く社会環境の変化は目まぐるしく、保育現場においても今日的課題を踏まえ柔軟な対応が求められています。このような時こそ保育の基本に立ち戻りつつ、保育の原点に立ち返り、「保育の質」を見つめなおす絶好の機会です。汐見先生の幅広い知見から、保育の質を向上させるためのヒント、アイデアをいただき考えていきましょう。

講師紹介：学習塾経営などいくつかの仕事の後、42歳で大学、大学院へ。専門は家族社会学と社会福祉学。子どもをもった夫婦関係、家族関係や子育て支援・家族支援、保育園・幼稚園の子どもの育ちと保育者の関わりなど、幅広く子育てと家族に関する研究をしている。家族・保育に関する論文や著書を数多く執筆する他、各所での講演会を開催と多岐にわたり活躍中。

定員：100名

開催方法：対面（感染状況に応じてオンライン開催に切り替えることがあります）

参加費：500円

第2回 令和3年10月30日（土）13:30～16:30

「乳幼児の危機管理を考える」

講師 危機管理教育研究所 危機管理アドバイザー 国崎 信江 先生

子どもの生活の中には、様々な危険因子が含まれています。小さな因子が重大事故につながることもあれば、ちょっとした工夫で回避できることもあります。国崎先生の研究と実践には日常にある危機回避へのヒントが盛り沢山です。国崎先生のお話と、参加者のフリートークで、危機管理に関する新たな視点を得て、明日からの生活に生かしていきませんか。

講師紹介：横浜市生まれ。女性や生活者の視点で家庭、地域、企業の防災・防犯・事故防止対策を提唱している。講演、執筆、リスクマネジメントコンサルなどの他、内閣府「防災スペシャリスト養成企画検討会」委員、東京都「震災復興検討会議」委員などを務める。危機管理に関するテレビ出演多数。

開催方法 オンライン

参加費 無料

対象：幼稚園教諭、保育教諭、保育士、小・中・高等学校教職員、一般市民、学生

主催：宇都宮共和大学子育て支援研究センター 共催：宇都宮短期大学地域福祉開発センター

後援：栃木県、宇都宮市、栃木県幼稚園連合会、栃木県社会福祉協議会、下野新聞社（後援申請中）

申込方法：参加ご希望の方は、必要事項をご記入の上、E-mail またはファクスでお申し込み下さい。

# 令和3年度 子育て支援研究センター公開講座 申込書

Eメール：kosodate@kyowa-u.ac.jp

FAX：028-649-0660



<https://forms.gle/efPkGwcVYE5BuU4UA>

受講希望に ○を付ける	日程
	6月26日(土) 14:00~16:30 「子どもの主体性を育み子どもによりそう保育」
	10月30日(土) 13:30~16:30 「乳幼児の危機管理を考える」

①	お名前 (ふりがな)	
②	お電話 (緊急時に使用)	
③	E-mail (オンラインの際に使用)	
④	ご職業 (ご所属)	

## 宇都宮共和大学・宇都宮短期大学 長坂キャンパス案内図

住所：栃木県宇都宮市下荒針町長坂3829

電話番号：028-649-0511

